

令和2年度 学生提案具現化にかかる関係部署検討調書／チームワシントン

提案内容	提案名	Sa-bapapaプロジェクト(No-mama day in 鯖江)	
	提案者	第13回鯖江市地域活性化プランコンテスト/チームワシントン	
	提案内容	No-mama dayを実施し、父親の育児への関心を高め、夫婦で過ごしやすい鯖江を作る	
	概要	<p>【概要】</p> <p>○共働きが多い福井県であっても家事育児の時間は男性の4倍ほどの時間を女性が担っており、仕事と育児時間を併せた時間は女性のほうが長い傾向にある。</p> <p>○母親なしで父親だけで家事育児を行うイベントを行うことで、父親のワークスキルを向上を図るとともに夫婦間の相互理解を向上させる。</p> <p>○イベントは各メディアで配信することでまち全体で子育て応援の気風を高める。</p> <p>(Sa-bapapaとは)</p> <p>○バーバパパから着想。さばえ+バーバパパ</p> <p>【目指すまち】</p> <p>○夫婦で子育てを楽しめるまちを目指すことでもっと元気で持続可能なまちになる。</p> <p>○母親が一部育児から解放されることで女性がもっと自分らしく暮らせるまちになる。</p>	
期待される効果	○育児共同参画モデル都市、鯖江の確立。イクメンのまち鯖江を全国・全世界へ発信できる。		
具現化検討部署	子育て支援課	めがねのまちさばえ戦略課	
検討結果	判断	不採択	不採択
	採択内容		
	形態		
	採択年度		
	事業詳細または不採択理由	<p>子育て支援センターにおいて、月1回程度パパとママと一緒に参加する「ファミリーデー」をすでに実施しているため、不採択としたい。</p> <p>以前、パパのみのイベントを検討したが、利用者から、ママなしの時間に慣れていないとの意見があったため、パパとママと一緒に参加する形態をとっている。</p> <p>【ファミリーデー】</p> <p>月日 毎月1回土曜日開催</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西山公園で遊ぼう ・親子遊び ・七夕、クリスマス飾りを作ろう ・ピアノ、バイオリンコンサート ・英語でリトミック 	<p>本市には、市民活動団体やボランティア団体等が自主・自発的に行う、まちづくりに役立つ公益的な事業に対して助成を行い、まちづくりに挑戦する市民団体を応援する「まちづくり基金事業」という補助制度があります。この補助制度の活用を通して、学生の挑戦を支援してくれる環境づくりを応援していきますので、積極的な申込みをお待ちしております。</p> <p>なお、この取組みを実現するにあたり、共に考え、共に汗を流しながら、皆様の市民活動を応援していきたいと考えておりますので、ご相談ください。</p>

令和2年度 学生提案具現化にかかる関係部署検討調書／チームニュートン

提案内容	提案名	鯖江立国案	
	提案者	第13回鯖江市地域活性化プランコンテスト/チームニュートン	
	提案内容	割引クーポン等の特典を受けることが出来るパスポートを作成し、誘客促進を行う	
概要	【概要】	<p>○アプリや紙媒体でパスポート風のグッズを作り、クーポンや友人を連れてきたときに商品券などの特典を受け取ることが出来る。</p> <p>○「パスポート」があることで友人を地元鯖江につれてくる話題作りになる。</p> <p>○入国審査を行うことで、鯖江の人との交流にもつながる。</p>	
	【目指すまち】	<p>○鯖江が紹介したい、人を連れてきたいまちになる。</p> <p>○鯖江の地元の人との交流でき、地元の温かさに触れることが出来る。</p>	
期待される効果	○鯖江国という国に見せることで、鯖江を紹介したい、人を連れていきたいまちになり、鯖江が人の集まる拠点になる。		
具現化検討部署	市民まちづくり課		商工政策課にぎわい推進室
検討結果	判断	不採択	不採択
	採択内容		
	形態		
	採択年度		
事業詳細または不採択理由	<p>当課は市全体の市民活動を推進することを主たる業務としており、鯖江市の「パスポート」を発行するという事業を、公共事業として実施することは当課として適当ではないと考えられます。</p> <p>ただし、市内を拠点にしている団体によるまちづくり活動に対し助成を行う「まちづくり基金事業」がありますので、鯖江市の「パスポート」を発行する活動を通して、まちづくりに役立つ公的な事業を実践する団体である場合には、本事業を活用してください。</p>		<p>コロナ禍の現状において、必要以上の接触機会を増やす施策については採択しづらい現状にあります。</p> <p>しかし、「パスポート」という案についてはパンフレットに採用案の一つとして組み込めるか検討を行います。</p>

令和2年度 学生提案具現化にかかる関係部署検討調書／チームミケランジェロ

提案内容	提案名	日本一論文が書きやすい町
	提案者	第13回鯖江市地域活性化プランコンテスト/チームミケランジェロ
	提案内容	古民家を利用して「論文版トキワ荘」
	概要	<p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○論文を書きたい研究者向けに、古民家を貸出し、その宿泊費の一部を鯖江市が負担する。 ○研究者が鯖江に集い、それを支援することで研究者としては研究対象への容易なマッチング、市の所有するデータベースの閲覧などのメリットがある。 ○市としては研究成果が鯖江に還元されたり、研究者との交流により、今後の先端的なまちづくりに期待が持てる。 ○古民家の調達、改修等に関してはリノベーションを行ってみたい学生に協力を得る。 <p>【目指すまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○呼び込んだ学生の研究がデータベースの充実につながり、それが学生を呼び込む好循環を生む。 ○全国の学生、研究者に愛されるまちになる。
期待される効果	○研究者を市に呼び込み、その研究をより良いまちづくりに活用することで知の最先端鯖江を実現する。	
具現化検討部署	建築営繕課	
検討結果	判断	不採択
	採択内容	
	形態	
	採択年度	
	事業詳細または不採択理由	建築営繕課単独での事業化は困難であるが、古民家の情報提供等の支援は可能である。

令和2年度 学生提案具現化にかかる関係部署検討調書／チームシェイクスピア

提案内容	提案名	勝手に鯖ギネス	
	提案者	第13回鯖江市地域活性化プランコンテスト／チームシェイクスピア	
	提案内容	楽しみながら挑戦を積み重ねることで、鯖江で活躍する大人になれるまち	
概要	【概要】	<ul style="list-style-type: none"> ○ヒアリングでは高校生、大学生は挑戦することにおっくうになってしまっている。 ○市民がギネスの既存種目や自ら作った種目で記録更新に挑戦することで、挑戦を日常的なイベントにする。 ○ギネス記録への挑戦を市などが後押しして、まちづくりに活かす。 	
	【目指すまち】	<ul style="list-style-type: none"> ○挑戦の積み重ねで、挑戦することへの心理的ハードルを下げ、挑戦的な大人を増やす。 ○全鯖江市民が挑戦を楽しむことができるようになる。 	
期待される効果	○鯖江に生まれた学生が挑戦する勇気を身につけ、挑戦を支援してくれる環境を活かして鯖江で活躍する大人の育成する。		
具現化検討部署	めがねのまちさばえ戦略課		市民まちづくり課
検討結果	判断	不採択	不採用
	採択内容		
	形態		
	採択年度		
事業詳細または不採択理由	<p>本市には、市民活動団体やボランティア団体等が自主・自発的に行う、まちづくりに役立つ公益的な事業に対して助成を行い、まちづくりに挑戦する市民団体を応援する「まちづくり基金事業」という補助制度があります。この補助制度の活用を通して、学生の挑戦を支援してくれる環境づくりを応援していきますので、積極的な申込みをお待ちしております。</p> <p>なお、この取組みを実現するにあたり、共に考え、共に汗を流しながら、皆様の市民活動を応援していきたいと考えておりますので、ご相談ください。</p>	<p>当課は、市全体の市民活動を推進することを主たる業務としており、「ギネス記録へ挑戦する人を育成する」という特定の事業を公共事業として実施することは、当課としては適当ではないと考えられます。</p> <p>ただし、市内を拠点にしている団体によるまちづくり活動に対して、助成を行う「まちづくり基金事業」がありますので、ギネス記録を目指す活動を通して、まちづくりに役立つ公的な事業を实践する団体である場合には、本事業を活用してください。</p>	

令和2年度 学生提案具現化にかかる関係部署検討調書／チームコロンブス

提案内容	提案名	鯖江市役所東京課	
	提案者	第13回鯖江市地域活性化プランコンテスト／チームコロンブス	
	提案内容	鯖江と東京の学生がお互いの地域を訪問し、そこで得た経験をまちづくりに活かす	
概要	【概要】	<p>○鯖江の高校生5人と東京の高校生5人で鯖江市役所東京課を作り、お互いの環境を入れ替えて生活する。</p> <p>○それぞれが違う生活で得た知見をもとに鯖江でまちづくり活動を行う。</p>	
	【目指すまち】	<p>○鯖江のことを思う高校生が増えることで、将来鯖江のまちづくりに関わる未来の人材が増える。</p> <p>○それぞれの経験を活かしたアイデアを活かすことで、若者主体の新しいまちづくりを行う。</p>	
期待される効果		○鯖江の外の視点を取り入れた改革を行い、市民主役条例を高校生が体现できるまちになる。	
具現化検討部署		市民まちづくり課	商工政策課にぎわい推進室
検討結果	判断	一部採択	不採択
	採択内容	東京課メンバーのうち、鯖江で生活を始める高校生メンバーに、市民主役条例推進委員会若者部会に入会してもらい、活動をしてもらう。	
	形態	既存事業に組入れ	
	採択年度	開始年度未定	
	事業詳細または不採択理由	<p>市民主役条例を市民の立場で推進している市民主役条例推進委員会には、若者のまちづくり参画を支援する若者部会があります。本事業を通じ高校生の方が鯖江に来た場合、若者部会に参加してもらうことで自発的なまちづくり活動を支援することができます。</p> <p>また、他の委員会の委員にも、いわゆる「おせっかい」活動に長けた委員が多く、委員会全体として全面的に活動のサポートを行います。</p>	<p>コロナ禍の現状において、先行きが見えない今、県外との行き来を必要とする施策は採択することは難しい現状があります。</p> <p>今後の状況を見て、学生に提案する事業の案として判断します。</p>

令和2年度 学生提案具現化にかかる関係部署検討調書／チームロック

提案内容	提案名	日本一「音の変態」が多いまちサバエ	
	提案者	第13回鯖江市地域活性化プランコンテスト／チームロック	
	提案内容	パソコンを使って作曲活動を行うDTM(デスクトップミュージック)を促進し、鯖江から流行音楽を生む。	
	概要	<p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○昨今音楽チャートの上に並ぶ楽曲の作曲に使用されているDTMは「ITのまち鯖江」とも親和性が高い。 ○学校でのプログラミング教育にDTMを取り入れることで、作曲に熱意のある子供たちを育成する。 ○コンテストを実施し、その曲を鯖江中に流すなど、全鯖江市民にDTMを周知させる。 <p>【目指すまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○DTMを学びたい人がたくさん集まるまちになる。 ○音楽業界で活躍する人がみんな鯖江人になる。 	
期待される効果	○学校教育への導入などを通して、幼少期から新しい音楽であるDTMに触れることで、音楽業界で活躍する人材を育成し、鯖江から流行音楽を生み出す。		
具現化 検討部署	情報統計政策課	教育委員会学校教育課	
検討結果	判断	不採択	不採択
	採択内容		学校でのプログラミング教育にDTMを取り入れる。
	形態		既存事業に組入れ
	採択年度		開始年度未定
	事業詳細 または 不採択理由	「学校教育への導入などを通して」とある通り、学校教育の内容のため、情報統計政策課で判断しにくい内容だと思われます	本市においてはGIGAスクール構想に基づく一人一台のタブレット端末整備が完了し、今後は、学校においてICTを活用した授業実践を積み上げていく必要がある。当面は、端末の操作等を習熟させること、および、基本機能を活かした授業づくりの工夫に重点を置いている。 将来的には、音楽の授業において作曲ソフトウェアなどの活用によりプログラミング的思考能力の育成を図っていくことも考えられるが、タブレット端末を整備したばかりで、財政的に個別教科のソフトウェア導入に必要な予算確保も難しい。 したがって、現時点でDTMを取り入れることは困難であるとする。